



UTP-Tohoku Summer Program 2019 in Malaysia

ペトロナス工科大学 サマープログラム

期間 8月27日～9月9日

参加費 750 USD

※参加費は6月10日までに各自振り込み
授業料、宿泊費、食費、空港から大学までの交通費、
現地での日帰り旅行やアクティビティ費用を含む。
航空券、海外旅行保険は参加費に含まない。

対象 工学部・工学研究科

学年・専攻を問いません。Cloud & Computingの授業も
事前知識なしに参加できるレベルを予定しています。

募集人数 20名 (最少催行人数 5名)

学内締切 5月7日 (火) 15:00

工学研究科国際交流室Webサイト『テラロード・ショール
プログラム』より申請ください。
申請時には、【志望理由、目的、期待する効果や成長】
【参加経験を学生/研究生生活及び将来にどう生かしたい
か】 【将来の留学や海外インターンシップ希望、
TOEFL/TOEIC、国際会議等での発表経験等、海外経験や
語学面のアピール】を含めた1000字程度のエッセイが求
められます。

プログラム内容

約2週間のプログラム中に、『英語』『工学(コンピューティング&クラウド)』『マレーシア文化(ガムラン)』の3トピックを学ぶことができます。授業は基礎的な内容ですので、初めて英語で工学系の授業を受ける学生にも適したプログラムです。また、首都クアラルンプールやペナン、周辺の寺院や博物館、ナイトマーケット等へのフィールドトリップも企画されています。現地学生との交流を楽しみながら海外での大学生活を体験することができます。



ペトロナス工科大学について

ペトロナス工科大学は、マレーシア最大かつ世界でも有数の石油企業であるペトロナス社によって1995年に設立された比較的新しい大学です。その設立の背景から、主に理工系の学部・専攻から構成されており、石油化学系や資源経営系の学部があることが特徴的です。大学のあるペラ州は西マレーシアの北部に位置し、首都からは約200km離れた場所にあります。東南アジア有数の近代都市であるクアラルンプールから大学の所在するペラ州に向かうと、発展する市街と自然が美しく残る風景の対比を楽しむことができます。東北大学とペトロナス工科大学は工学系の大学が集まるコンソーシアム(GE3)で連携しており、本プログラムは2017年に第1回目を行い今年で2回目の開催です。



マレーシアについて

東南アジアの中心に位置するマレーシアは、マレー半島とボルネオ半島の一部にまたがり、13の州と3つの連邦特別区から成り立っています。マレーシアの首都はクアラルンプール(人口約180万人)で、マレー系・中国系・インド系、そして多数の先住民族がともに暮らす多民族・多文化社会を形成しています。それぞれの民族の文化や宗教、言語が共存し、多様性を受け入れてお互いに尊重し合い、文字通りのグローバル社会を構成しています。公用語はマレー語ですが、大学やビジネスでは英語が共通語としているため英語が学びやすい環境でもあります。日本との時差は1時間、気温は年間30度前後と1年を通して常夏の気候です。またマレーシアの物価は、一般的に日本の3分の1程度とされています。

2019年サマープログラム説明会

本プログラムを含めた2019年夏季に参加できるプログラムについて、参加説明会を開催します。2017年に本プログラムに参加した学生からの体験談発表もありますので、参加を検討している方は是非ご参加ください。「持っていくべきものは?」「現地での服装は?」など疑問に思っていることを何でも聞いてみてください。

日時: 4月19日(金) 18:00~

会場: 工学部中央棟2階 国際交流室

単位・TGLポイント

本プログラム参加者は、工学部生の場合申請により「国際工学研修」の単位を取得できます。大学院生の単位認定については各専攻により異なりますので、各専攻教務に確認ください。また、学部2年以上の学生にはTGLポイントがプログラム終了後に自動的に付与されます。

JASSO奨学金

以下の条件を満たす場合、JASSO奨学金を受給できる可能性があります(7万円)。
①日本国籍または日本永住権を有する者
②成績評価係数(JASSOの指定する計算方法で算出)が3.0中2.3以上であること
③自費のみでのプログラム参加が困難であること
④プログラムの参加について他機関から奨学金を受け取る場合、7万円以下であること。

海外旅行保険およびアシスタンスサービス

参加者は全員海外旅行保険およびOSSMAアシスタンスサービスに加入する必要があります(有料)。参加決定者に対して別途案内します。

キャンセルポリシー等

参加費国際銀行送金の際に発生した手数料は、参加者の負担となります。また参加費支払い後のキャンセルに伴う送金手数料は、先方からの送金手数料を含めて全て参加者側の負担となります。8月以降のキャンセルの場合、参加費の返金はありません。

応募後の流れ

時期	スケジュール
5月10日	メールにて合否通知
5月下旬	渡航前オリエンテーション1
6月10日	参加費(750 USD)支払い締切
7月中	渡航前オリエンテーション2
8月27日~9月9日	プログラム実施期間
10月中	帰国後報告会

問い合わせ

工学部・工学研究科国際交流室 中島

<https://www.ied.eng.tohoku.ac.jp/> TEL: 022-795-7996

Mail: ieed-eng@grp.tohoku.ac.jp